

## 医療安全院内ラウンド Part2

前回は医療安全室で行っている安全ラウンド（医療安全に関する院内パトロール）について薬剤科、臨床工学科と行なっている内容についてお話ししました。

当院ではいろいろな職種で構成されたリスクマネジメント委員会があります。スクマネジメントのメンバーで行なった安全ラウンドの様子や、新人看護師が患者さんの安全を見守るという視点でラウンドをした様子についてお伝えします。

## 多職種による安全ラウンド

当然ではありますが、病院では色々な職種のスタッフが働いています。 医師・看護師・薬剤師・レントゲン技師・臨床工学科技士・事務職・・・。同じ病院の中で働いていても他の職種の働いている様子や具体的な仕事の内容について詳しく知る機会はありません。仕事は繋がっているものなので相手の様子を知ることは仕事の流れをスムーズにし、場合によっては間違いを未然に防ぐこともできると考えます。また自分達は当たり前と思っていることも他の人から見れば当たり前ではないこともあるかもしれません。そこで安全ラウンドを通して他の職種の仕事の状況を理解し、安全への配慮がどのようにされているかを確認しています。

### レントゲン室

レントゲン室では撮影時の患者さんの転倒防止の対策を行っています



撮影スイッチを持ち患者様の近くで撮影する



レントゲン撮影台に転倒転落予防の安全ベルトをしています

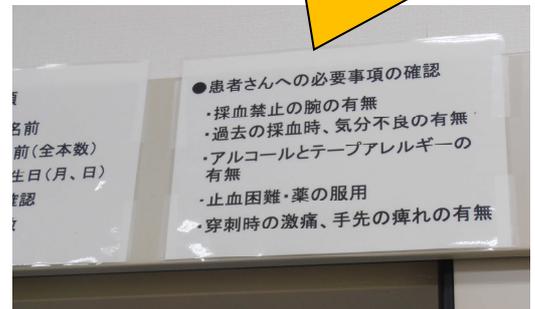
## 採血室

名前の確認や、血が止まり難くないか、消毒剤でかぶれないかなど確認します



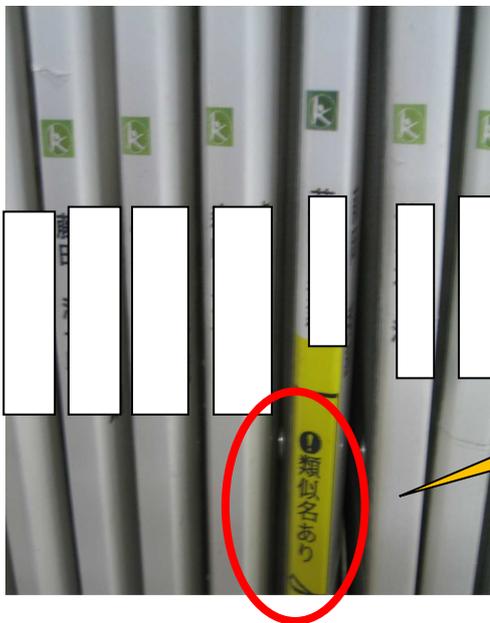
採血用容器の  
間違い防止の  
ためバーコード  
で認証する

採血する技師が確認する内容  
を見える場所に貼っています



## 医療事務室

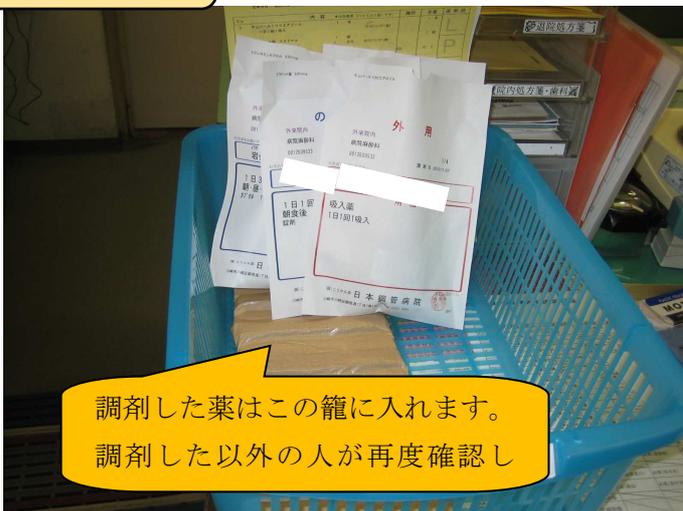
患者様の名前間違いがないか注意しています。



患者様のカルテの準備する際に間違えないように同姓同名や似たような名前の患者様のカルテには「同姓同名」「類似名あり」のシールを貼って注意喚起しています。

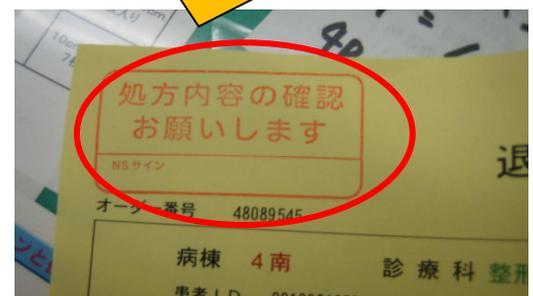
## 薬剤科

調剤した薬は複数で確認します



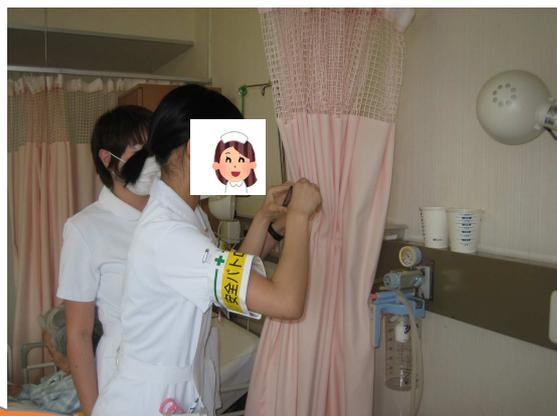
調剤した薬はこの籠に入れます。  
調剤した以外の方が再度確認し

夜間は薬剤師が1名なので  
看護師が再確認します



## 新人看護師による安全ラウンド

この他に新人看護師による病棟安全ラウンドも毎年行なっています。  
患者様の療養環境について安全の視点でラウンドをするというものです。普段の業務の中ではつい見落としがちな患者様の周囲の様子をあらためて見てみることで、危険を未然に防ぐ力を身につけようというための試みです。自分の病棟を見て回って患者様にとって危険だなと思う場面をカメラで撮り、どのような対策が必要かを話しあって発表します



自分の病棟を見て回ります。  
患者様にとって危険だなと思った  
ところを写真に撮ります。



危険だと認識したことは  
対策を考えみんなで発表  
します。

## 安全ラウンドの役割

それぞれの院内ラウンドの結果は職場に伝達し、  
問題点については改善方法を検討します。  
安全ラウンドで問題を発見し、対策を考える。その対策が  
継続されているか確認のために安全ラウンドを行なう。  
このサイクルを継続的に行うことで少しでも安全な環境を  
保つことが出来るようにしています。

